

GIGAPOD

システム管理者ガイド

1.0.0

2014 年 10 月

No	バージョン	日付	作成者・改訂者	補足
001	1.0.0	2014/10/21	トライポッドワークス	初稿



GIGAPOD のシステム管理者機能は、ネットワーク設定やシステムのアップデートなど GIGAPOD の導入や運用に関する機能を提供します。

システム管理者ガイド	1
1. GIGAPOD System 画面へのアクセス.....	3
2. 管理者パスワード変更	3
3. 日付/時間設定.....	4
4. ネットワーク設定	5
5. プロキシサーバー設定	6
6. サービス起動/停止.....	7
7. システム再起動/終了	7
8. アンチウィルスアップデート	8
9. システムアップデート	9

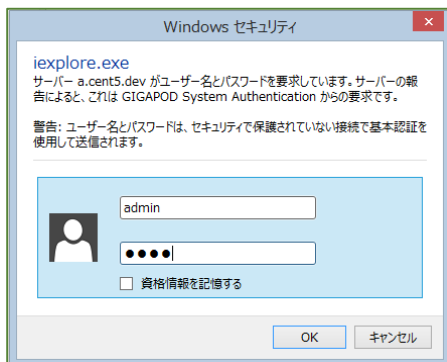


1. GIGAPOD System 画面へのアクセス

- 1.1. 「GIGAPOD System」画面を開くには、ブラウザで次の URL を開きます。

URL: `http://GIGAPOD のホスト名または IP アドレス:8001/`

- 1.2. http の認証画面が表示されたらシステム管理者 ID とパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



「GIGAPOD System」画面が表示されます。(画面は日本語に変更しています)



2. 管理者パスワード変更

システム管理者の ID とパスワードを変更します。

注: システム管理者の ID とパスワードを忘れた場合は復旧できません。ご注意ください。

- 2.1. [管理者パスワード変更]をクリックします。

- 2.2. 管理者情報を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

ID: システム管理者の ID

新規パスワード/ パスワード(確認): システム管理者のパスワード。

ID とパスワードは 20 文字以内の英数字にしてください。

管理者パスワード変更

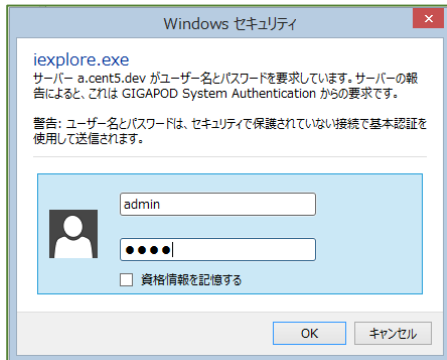
管理者ID/Passwordを忘れた場合、復旧することができません。ご注意ください。

ID	admin	(英数字20文字以内で入力してください。)
新しいパスワード	*****	(英数字20文字以内で入力してください。)
パスワード(確認)	*****	

- 2.3. 再度認証画面が表示しますので、新たに設定したシステム管理者 ID とパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックしま



す。



以上でパスワードの変更は完了です。

管理者のパスワードが変更されました。

3. 日付/時間設定

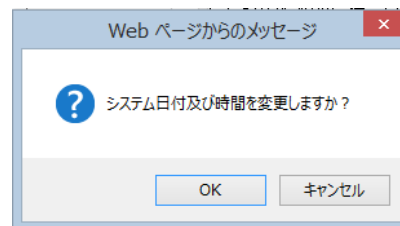
システム日付と時間を設定します。

注: 日付と時間の設定は、ログの記録日時や自動処理の開始時刻などに影響しますので、正確な時間を参照のうえ、慎重に行ってください。

3.1. [日付/時間設定]をクリックします。

3.3. 確認メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

3.2. 「現在のシステム時間」は出荷時に設定された時間です。下段の日付時間選択欄で再設定し、[保存]ボタンをクリックします。





4. ネットワーク設定

ネットワーク情報を設定します。

4.1. [ネットワーク設定]をクリックします。

4.2. ネットワーク情報を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

MAC アドレス: MAC アドレス

ホスト名/コンピュータ名: OS で設定されている
ホスト名

IP アドレス: 割り当てる IP アドレス

サブネットマスク: サブネットマスク

ゲートウェイ: デフォルトゲートウェイの IP アドレス

プライマリDNS サーバー: DNS サーバーの IP アドレス

セカンダリ DNS サーバー: セカンダリ DNS サーバーがあればその IP アドレス、なければ空欄

反映には少し時間がかかります。画面が変わるまでお待ちください。

IPアドレスの設定を完了しました。

4.3. GIGAPOD の IP アドレスを変更した場合は、1 分ほど待ってから、新しい IP アドレスを含む URL を利用して下さい。

URL: `http:// 変更後のホスト名または IP アドレス:8001/`



5. プロキシサーバー設定

GIGAPOD サーバーからのインターネットアクセスにおいて、プロキシサーバーを経由する必要がある場合に利用します。GIGAPOD は、ライセンス登録・ウィルスのパターンアップデートのために、インターネット接続が必要になります。

注: プロキシサーバー設定を行わないと、ライセンスの登録ができません。

注: プロキシサーバー設定は、GIGAPOD から、プロキシを使ってインターネットに接続するための設定で、プロキシサーバーの役割を持つ機能ではありません。

注: NAT を使ってインターネットに接続している場合は、プロキシサーバー設定は使用しないでください。

5.1. [プロキシサーバー設定]をクリックします。

サーバーアドレス(IP アドレスまたはホスト名):

プロキシサーバーの IP アドレスまたはホスト名

ポート番号: プロキシで使用するポート番号

プロキシサーバーにユーザー認証が必要な場合は、次の項目を設定してください。

ユーザーID: プロキシ認証で使用するユーザー ID

パスワード: プロキシ認証で使用するパスワード

5.2. プロキシサーバーの設定を行い「設定を保存」をクリックします。

プロキシサーバーを使用する: プロキシを利用する場合にチェックします。

5.3. 入力が完了したら、[保存]をクリックします



6. サービス起動/停止

サービス(DB サーバー、Web サーバー)の稼働状況の確認と、起動/ 停止を行います。

注: サービスは GIGAPOD の稼働に必要なため、特に必要がなければ、サービスの停止は行わないでください。

6.1. [サービス起動/ 停止]をクリックします。

起動・停止が可能なサービスは以下の 2 つです。 全て停止した状態は以下のようになります。

- ✓ データベースサーバー
- ✓ Web サーバー

6.2. 現在のサービス稼働状況が表示されます。起動/ 停止を切り替える場合は、ボタンをクリックします。

7. システム再起動/終了

システムの再起動/終了を行います。

注: 特に必要がなければ、システムの再起動/ 終了は行わないでください。

7.1. [システム再起動/ 終了]をクリックします。

再起動にはしばらく時間がかかります。システム

7.2. システムを再起動/ 終了させる場合は [OK]ボタンをクリックします。

起動を待つて再接続してください。

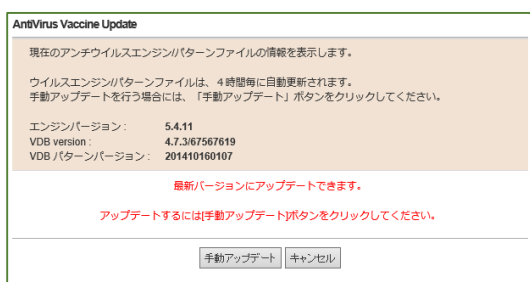


8. アンチウイルスアップデート

アンチウイルスエンジン/パターンファイルの情報を表示します。

ウイルスエンジン/パターンファイルは、0 時を基点に 4 時間毎に自動更新されますが、手動でアップデートを行うこともできます。

8.1. [アンチウイルスアップデート]をクリックします。



エンジンバージョン : コアエンジンバージョン

VDB version : 検知エンジンバージョン

VDB パターンバージョン : パターンファイルバージョン

8.2. 手動アップデートを行う場合には、[手動アップデート]ボタンをクリックします。



9. システムアップデート

システムのアップデートに関する機能です。

システムは自動でアップデートするように設定されています。GIGAPODは、毎日 2:00 から 3:00 の間、アップデートサーバーに最新のモジュールが存在するか確認を行います。

※アップデートの処理中は、サービス（Web、データベース）が停止され、アップデート処理終了後に再開されます。

9.1. [システムアップデート]をクリックします。

9.2. 自動アップデート設定

自動アップデートの設定を行います。[保存]ボタンを押す事で、入力内容が適用されます。

自動アップデート: 有効のチェックボックスを外す事で、無効にする事も可能です。

9.3. 自動アップデートサーバーとの接続状態

接続状態には、GIGAPOD がアップデートサーバーへ接続する際の、ゲートウェイアドレスが表示されます。

ここに IP アドレスが表示されていない場合、(エ

ラーメッセージが表示されている場合)、自動アップデートサーバーへの接続に問題があります。ネットワーク設定を参照して、IP アドレス、ゲートウェイ、DNS の設定を見直して下さい。

接続状態 125.206.224.32 自動アップデートサーバーへ正常に接続できる場合、接続元のIPアドレスが表示されます。IPアドレスが表示されない場合、自動アップデートサーバーへの接続に問題があります。

9.4. 自動アップデートによるシステムアップデート

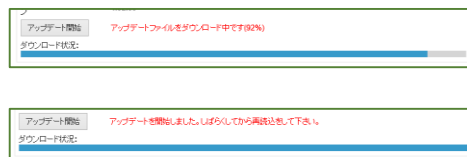
自動アップデートにより、システムのアップデートが行われると、アップデートが適用された時間とバージョンが表示されます。

9.5. 手動アップデート

自動アップデートを利用せず、任意のタイミングでアップデートを行う機能です。

アップデートサーバーに指定されたサーバー名を入力して、[確認]ボタンをクリックすると、アップデート可能なバージョンが表示されます。

[アップデート開始]ボタンをクリックすると、アップデートが行われます。アップデートファイルをダウンロードして、自動でアップデートファイルが適用されます。





- 本書はトライポッドワークス株式会社(以下弊社)が作成したもので、すべての権利は弊社が所有します。弊社に無断で本書の一部または全部を転載、複製、改変を行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製のソフトウェア及び周辺機器は、一般に各社の登録商標です。
- 本書に記載された内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 改良のため予告なく本製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用することを前提としており、外国の規格などには準拠しておりません。
- 日本国外で使用された場合、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は本書に記載された使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された事項に反した使用はおやめください。

2014 年 10 月 初版
トライポッドワークス株式会社